

Team DreamDrive

ピレリ・スーパー耐久2019 Round.6 岡山国際サーキット

開催日時：2019年11月9日～11月10日

開催地：岡山県 岡山国際サーキット

Wether/Condition：【予選】晴れ / ドライ 【決勝】 晴れ / ドライ

ドライバー：A 竹田直人 / B 白坂卓也 / C 田ヶ原章蔵



いよいよシリーズ最終戦。TCRクラスのシリーズ優勝がかかった岡山ラウンドはTeam DreamDriveを含めて優勝したチームがシリーズチャンピオンとなるガチンコバトルとなる。

BRIN·NAUB®

CONTEC

KINSHA

PRO TAKE

しらくまフォト

Winmax

LIQUI MOLY

ID VOX

Reborn

amazing°

PROCE.

CREFTS-MONSTER

Meister Group

ITO EN

TUNAY'S

IN-11

GIGAS JAPAN

萬進

Cher moi

Azure

写真館

CABANA

金剛防災

JMC

DJac.Com

SEA SCAPE

esco

eco

ALPHA LINE

ALPHA LINE

ALPHA LINE

Day One

ROYAL FIELD

ALBIONART

TAKASAKI

aisei

ELECTRIC

MY PACKAGE

ALPHA LINE

TOA

Kentof

Turtoise

成田屋

ALPHA LINE

Team DreamDrive



オフィシャルプラクティス

気持ちの良い秋晴れで迎えたレースウィーク。クラス優勝が決まる大事なレースとなるが地元にはほど近い岡山国際サーキットは昨年PPを取っている相性の良いコース。様々なシミュレーションを行い明日の予選に備えた。



公式予選

Aドライバー予選の竹田選手。昨年は上位に食い込む走りを見せた竹田選手だったが今年には1秒内にクラス全選手がひしめき合う大混戦に一步届かずクラス6番手で終了。

Bドライバー予選は白坂選手。自身が持つコースレコードを塗り変える走りで見せたが、最後にタイムを上回られクラス2番手で終了した。ABドライバー合算タイムではクラス3番手となったが明日の決勝でも十分勝負できるグリッド順で終わった。

BRIN·NAUB®

CONTEC

KINSHA

PRO TAKE

しずくま7+7

Winmax

LIQUI MOLY

ID VOX

Reborn Cup

amazing°

PROCE.

Meister Group

ITO EN

ITOA'S

GIGAS JAPAN

Cher moi

ALBA

写真館

CABANA

金剛防災

JMC

Day One

ROYAL FIELD

ALBONART

TAKASAKI

aisei

ELECTRIC

MY PACKAGE

ASAHI

TOA

Kentai

Turtoise

成田屋

ALPHALINE

Team DreamDrive

Cドライバー予選は田ヶ原選手が担当。決勝用のチームオーダーをこなしながらマシンの仕上がりを確認。危なげないタイムで予選を終えた。



決勝

朝から秋晴れで迎えた岡山国際サーキットは多くのファンで賑わっている。昨日から決勝の作戦は練られているものの、FCYやSCと言った特定困難な状況を考えると答えなど無い。3時間レースとスーパー耐久では短いラウンドゆえにTeam DreamDriveは、これまで通りの戦い方を選択。スタートドライバーは竹田選手に任せ序盤は番手をキープし中盤以降で戦術の幅を広げ勝負に出る作戦だ。スタートドライバーの状況を見てもどのチーム

BRIN・NAUB®

CONTEC

KINSHA

PROTAKE

しらくまフオ

Winmax

LIQUI MOLY

ID VOX

Reborn Cup

amazing®

PROCE.

Meister Group

ITOEN

TULLY'S

GIGAS JAPAN

Cher moi

Azure®

写真館

CABANA

金剛防炎

JMC

Day One

METAL FIELD

ALBIONART

TAKASAKI

aisel

ELECTRIC

MYPAKAGE

T/OA

Kentari

Turtleise

成田屋

ALPHA LINE

Team DreamDrive

も同じような作戦が多く見受けられた。定刻になり3時間のレースがスタート。が、BRIN・NAUB RS3 LMSはオープニングラップのアトウッドで単独スピン。後続車両の追突は免れたが、クラストップ集団から大きく遅れることとなった。その後はトラブルに見



舞われた2台の車両をかわし、クラス7番手に浮上。約1時間になるかと思われるタイミングで白坂選手へと交代。レースも中盤に差し掛かるかと思った矢先に他クラスの車両がコース上で止まっている。ここでFCYとなり各車一斉にピットイン。数分後SCへと切り替わったタイミングでBRIN・NAUB RS3 LMSも田ヶ原選手へと交代。ピット規定回数をクリアし田ヶ原選手に残りの90分を託した。ほぼ全チーム同じような戦略となっていたが、FCY、SCでピットストップをしていなかったチームは終盤にかわしクラス5番手に浮上するも、最後に1台オーバーテイクされクラス6番手でのチェッカーとなった。

BRIN・NAUB®

CONTEC

KINSHA

PRO TAKE

しるくまフォド

Winmax

LIQUI
MOLY

ID VOX

Reborn
cup

amazing®

PROCE.

Meister Group

ITO EN

FULLY'S

GIGAS JAPAN

Chéz moi

Azure®

写真館

CABANA

金剛防災

Day One

Digital Field

ALBION ART

TAKASAKI

aisel

ELECTRIC

MY PACKAGE

T/OA

Kentari

Turtoise

成田屋

ALPHALINE

Team DreamDrive

激戦のTCRクラスで最後まで気の抜けない戦いをしシリーズ優勝争いまでもつれ込んだ岡山ラウンド。多くのお客様や関係者の皆様の前で勝利したい気持ちで臨みました。簡単に勝てるレースはありませんが、シリーズランクは年間を通して上位に食い込み、今シーズンは富士24時間の優勝など様々な経験を積むことができたシリーズでした。この一年間、BRIN・NAUB RS3 LMSを応援くださった全ての皆様に感謝申し上げます。今後もTeam DreamDriveをよろしくお願いします。

■ST-TCR クラス 予選総合タイム順位結果 ■(A,Bドライバー合算)

1) 19 BRP Audi Mie RS3 LMS	3'15.703
2) 97 Modulo CIVIC	3'15.807
3) 45 BRIN・NAUB RS3 LMS	3'16.352
4) 75 AZIMUTH CIVIC TCR	3'16.572
5) 10 IDI GOLF GTI TCR	3'16.670
6) 22 WAIMARAMA KIZUNA Audi RS3 LMS	3'16.801
7) 108 冴えカノfineレーシングwithRFC	3'17.271
8) 65 Phenomen Mars Audi RS3 LMS	3'17.279
9) 501 KCMG Annika CIVIC TCR	—————

■ ST-TCR クラス 決勝順位結果 ■

1) 19 BRP Audi Mie RS3 LMS	104 LAP
2) 501 KCMG Annika CIVIC TCR	104 LAP
3) 22 WAIMARAMA KIZUNA Audi RS3 LMS	104 LAP
4) 75 AZIMUTH CIVIC TCR	103 LAP

BRIN・NAUB®

CONTEC

KINSHA

PROTAKE

しらくまフット

Winmax

LIQUI
MOLY

ID VOX

Reborn
cup

amazing®

PROCE.

CAFTS MEMBER

Meister Group

ITOEN

TURLEY'S

REPSOL

GIGAS JAPAN

長徳

Chéz moi

Azure®

写真館

CABANA

金剛防災

JMB

3-Point

Djac.Com

SEA SCAPE

esco

eco

SHARP

3M

Day One

DIGITAL FIELD

ALBION ART

TAKASAKI

aisel

ELECTRIC

MYPACKAGE

T/OA

Kentaf

Turtoise

成田屋

ALPHALINE

Team DreamDrive

5) 97 Modulo CIVIC	103 LAP
6) 45 BRIN・NAUB RS3 LMS	103 LAP
7) 10 IDI GOLF GTI TCR	102 LAP
—) 65 Phenomen Mars Audi RS3 LMS	71 LAP
—) 108 冴えカノfineレーシングwithRFC	62 LAP

ピレリスーパー耐久シリーズ2019 岡山ラウンドを終えて

代表・監督 澤田 栄宏

総合優勝がかかった最終戦は相性の良い岡山ラウンドでしたので、スポンサー様・関係者様から期待の言葉多くいただいております。予選タイムはポールに届きませんでした。がまずまずの3番グリッドというところでしたので作戦に冒険はなく淡々と走りきるしかないと思っていましたが何かあるかわからないのがレースです。最後までたくさんのスポンサー様・関係者様の応援をいただきまして本当にこの一年間ありがとうございました。

Aドライバー 竹田 直人

今年も最後のコメントになりました。粘り強く応援して下さいの皆さまの期待に応えてられるよう最終岡山へ乗り込みましたが結果は残念なことになりました。木曜からの練習走行で少し迷いのある走らせ方で頭を切り替える調整が難しかったです。金曜には車体に問題が発生して大事をとって最終枠の走行をキャンセルしました。土曜の予選ですが走らせ方を間違えました。完全なケアレスミスです。去年の自分を超えられないこと反省しております。迎えた決勝でまさかのスピンを喫しました。この場をお借りして避けて頂いた他車の皆様にお詫び致しますとともに、いきなり落胆させたチームとファンの皆様に謝罪致します。1コーナーを抜けた瞬間から後続の赤いクルマが凄い勢いで迫ってきており、モスエスで何とかインを締めながらアプローチしたのです。ラインはインでしたが侵入が少し速すぎたのか左手リアタイヤがいつもより高速で流れてカウンターは切るもののアクセルを遠慮してしまいました。どうしてもインに残りたい一心の行動が外れ逃せなかったです。とても残念です。気を取り直しスタートしようとしてシフトダウンしたらハンドルが逆さままでシフトアップしてまして再スタートに手間取りました。ホントすみません。自分を戒めながら追い上げましたが時すでに大分遅すぎ。グリップの低いフロントタイヤをなだめながらタイムを揃えたのが唯一の救いです。バースレーシングプロジェクトの皆様、優勝おめでとうございませう。お疲れ様でした。

BRIN・NAUB®

CONTEC

KINSHA

PROTAKE

しらくまフット

Winmax

LIQUI MOLY

ID VOX

Reborn CUP

amazing®

PROCE.

Meister Group

ITOEN

TURLEY'S

GIGAS JAPAN

Chéz moi

Azure®

写真館

CABANA

金剛防災

JMB

Djac.Com

Day One

METAL FIELD

ALBRIGHT

TAKASAKI

aisai

ELECTRIC

MYPACKAGE

T/OA

Kentari

Turtoise

成田屋

ALPHA LINE

Team DreamDrive

Bドライバー 白坂 卓也

結果的には流れの悪い日曜日になりましたがチャンピオンの狙えるランキングで最終戦を迎えた事で、とても緊張感と集中力の高まるレースウィークを過ごす事が出来ました。ポイントランキングでもシーズンを通して上位を維持する事ができチーム全体の成長も示せた1年だったと思います。チーム関係者を始め、スポンサー各社、ファンの皆様、そして竹田選手、田カ原選手に感謝します。今シーズンもありがとうございました！

Cドライバー 田ヶ原 章蔵

2019年度は初優勝もあったのですが、残念ながら最終戦は我々の週末にはなりませんでした。自分自身も最終ロングスティントを担当させて頂きましたが、思うような走りが出来ず、追い上げられずにチームにも全く貢献出来なかった事が悔やまれます。予選迄はウェイト積んでる事を思えば悪く無かったのですが、無念です。しかし我々ドリフトドライブチームは、正々堂々と真っ向勝負で今年もチームみんなで戦えた事を誇り思います！何時も沢山の応援、ご協力、ご支援、45号車に関わって下さる全ての関係者様には本当に感謝の気持ちで一杯です、本当にありがとうございました！

BRIN·NAUB®

CONTEC

KINSHA

PROTAKE

しるまフォト

Winmax

LIQUI
MOLY

ID VOX

Reborn
cup

amazing®

PROCE.

CREFTS・MEMBER

Meister Group

ITOEN

TULLY'S

RE

GIGAS JAPAN

善徳

Chéz moi

Azure

水田絵理氏
写真館

CABANA

金剛防災

JMB

3-Point

Djac.Com

SEA SCAPE

esco

eco

SH

3-Point

Day One

DIGITAL FIELD

ALBION ART

TAKASAKI

aisai

ELECTRIC

MYPAKAGE

T/OA

Kentaf

Turtle

成田屋

ALPHALINE